

平成23年11月12日

各地区委員長 様

県連盟90周年実行委員会
委員長 花畑 金亨

24年度「90周年県キャンポリー あさぎり」

三 指

現在実行委員会では、キャンポリーの「基本実施要領」の策定を進めております。参加隊は、基本的に現隊での参加です。但し少数の隊は近隣の隊と調整を図り参加できます。団申し込みを地区で取りまとめて、県連事務局に申し込みします。現隊の活動の延長線にこのキャンポリーがあります。コミュニケーションを計り指導者のきめ細やかな支援をするためにも、野営区を多くし対応したいと考えておりますので、下記に示す野営区（案）をご検討下さい。

弥栄

野営区を多くする利点

- 1、 近隣の地区との交流が推進される。
- 2、 隊指導者の支援及び指導者の育成につながる。と考える。
- 3、 企画準備の段階で、隊交流にきめ細やかな支援ができる。

— 記 —

現隊a単位で参加
カブは total 400名

野営区（案）

- 1、 伊東地区・三島地区
- 2、 沼駿地区・御殿場小山地区
- 3、 富士地区・富士宮地区
- 4、 清水地区・静岡地区
- 5、 志太地区・島田地区
- 6、 掛川袋井地区・磐田地区
- 7、 浜松地区・浜松東地区・浜北天竜地区

※ 野営区の名称は、両地区で協議して決める。

※ 野営区代表者を人選下さい。実行委員会にメンバーとしていれます。（平成24年1月10日 県連事務局提出）

以上